

2025 年度版

京都美山

農山村教育民泊体験ガイドブック



一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会



目次

はじめに	3
京都・美山について	4
美山へのアクセス	6
民泊体験について	7
美山で学べること	9
モデルスケジュール	13
教員用宿泊施設紹介	14
緊急連絡体制	15
実施までの流れ／よくあるご質問	16
お申込み・お取消し／受入実績	17

はじめに

美山町は京都市と隣接しながらも、今なお雄大な自然を残し、つつましい田舎暮らしが息づいている地域です。美山町を横断するように流れる一級河川の由良川は西日本屈指の原生的な森である「芦生の森」を源とし、その由良川源流域にはかやぶきの里をはじめとする日本の原風景を感じさせるのどかな景観が広がります。

美山町ではこうした貴重な地域の魅力を生かし、2001年から首都圏を中心とした中学校や高校から修学旅行生の受け入れを積極的に行ってきました。その後、2015年からは台湾を中心としたインバウンド教育旅行の受入も始め、国内外からの教育旅行の受け入れを行っています。

昨今、世界的に”SDGs (Sustainable Development Goals)”という言葉が注目を集め、2030年までに17の国際的な目標を達成するために、様々な企業や自治体が持続可能な開発のための取り組みを進めています。美山町で1,000年以上の歴史の中で受け継がれてきた、豊かな自然や里山、人や自然への感謝の心が息づく伝統文化、自然と共にある里山での営みやそこに住む人々の言葉の中に持続可能な世界を実現するための糸口があるかもしれません。

私たちはこれまでの教育旅行の受け入れノウハウを生かし、美山町で過ごす時間が未来を担う学生たちにとって、都市部での大量消費型の生活や効率重視の生活のあり方を振り返るきっかけとなり、持続可能な社会を実現するための行動を起こせる人材育成の場となるようなご提案をいたします。



京都・美山について

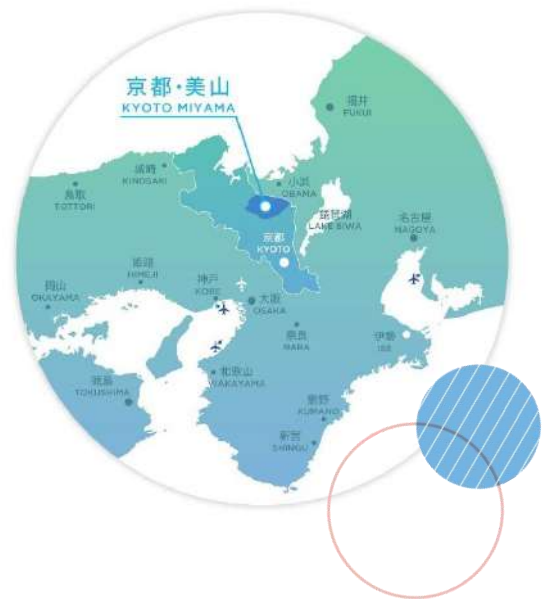
地理

美山町は京都府のほぼ中央に位置し、園部町・八木町・日吉町とともに南丹市を構成する町です。

南丹市域は東西に長く、京都府を南北に区切るような形をしています。河口が全く異なる2つの河川、日本海にそそぐ由良川と太平洋に流れる桂川が流れるめずらしい市です。

京都府下では京都市に次ぐ面積（南丹市 616.40 km²、京都市 827.9 km²）を持ち、中でも美山町は市の 55.2% の面積を占めています（美山町 340.47 km²）。

美山町はかやぶきの里が代表する日本の農山村の原風景と豊かな自然が息づく町として知られ、美山町東部に位置する三国岳（959m）山麓の由良川源流域には京都大学芦生研究林の広大な自然林が広がっており、美山町の面積の 96% が森林に覆われています。



春

気候

気候区分は日本海型と太平洋型の移行帯に位置し、年間を通して多雨多湿で年間平均雨量は 1,509mm と比較的雨が多い地域です。

春や秋は都市部より 2～3℃ほど平均気温が低いため、普段の服装より少し暖かな服装でお越しいただくと快適にお過ごしいただけます。冬には積雪量の多い地域ですので、濡れにくく、そして滑りにくいシューズでお越しください。

夏

秋

冬

京都・美山について

美山かやぶきの里



美山町には数多くのかやぶき民家が現存しています。中でも「かやぶきの里（北集落）」は50戸のうち39棟がかやぶき屋根で、伝統的技法による建築物群を含む歴史的景観の保存度への評価が高く、1993年12月に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。

集落の中には放水銃が62基設置されており、毎年5月と12月の年に2回、一斉点検を行います。

また、1月下旬から2月上旬にかけて「美山かやぶきの里雪灯廊」を開催。かやぶき屋根のライトアップと集落を灯す雪灯籠のあかりが幻想的で、京都の数少ない雪のイベントとして国内外から多くの観光客が訪れます。

芦生の森

美山町の北東に位置し、美山の豊かな水流と文化の源となるのが芦生の森です。植物学者の中井猛之進博士が「植物を学ぶものは一度は芦生演習林を見るべし」と書いたほど有名な森で、冷温帯下部に属する天然林は西日本屈指の広さがあり、大変貴重な森です。

植物や動物、昆虫などの生態が豊富で、大都市に近い低山地としては非常にめずらしい森林となっています。大自然を体感できる場所として、多くのハイカーがこの芦生の森を訪れるようになりました。



京都丹波高原国定公園ビジターセンター



京都市・綾部市・南丹市・京丹波町にまたがる「京都丹波高原国定公園」内の里地・里山文化発信の拠点である京都丹波高原国定公園ビジターセンター。道の駅美山ふれあい広場に位置し、美山町や国定公園エリアの観光案内や電動自転車のレンタルを行っている美山町の玄関口です。ミュージアムショップや国定公園エリアに関する展示に加え、ミーティングルームとセミナールームがあり、イベントや講座に活用されています。

教育民泊の際には入退村式をこちらで実施しています。

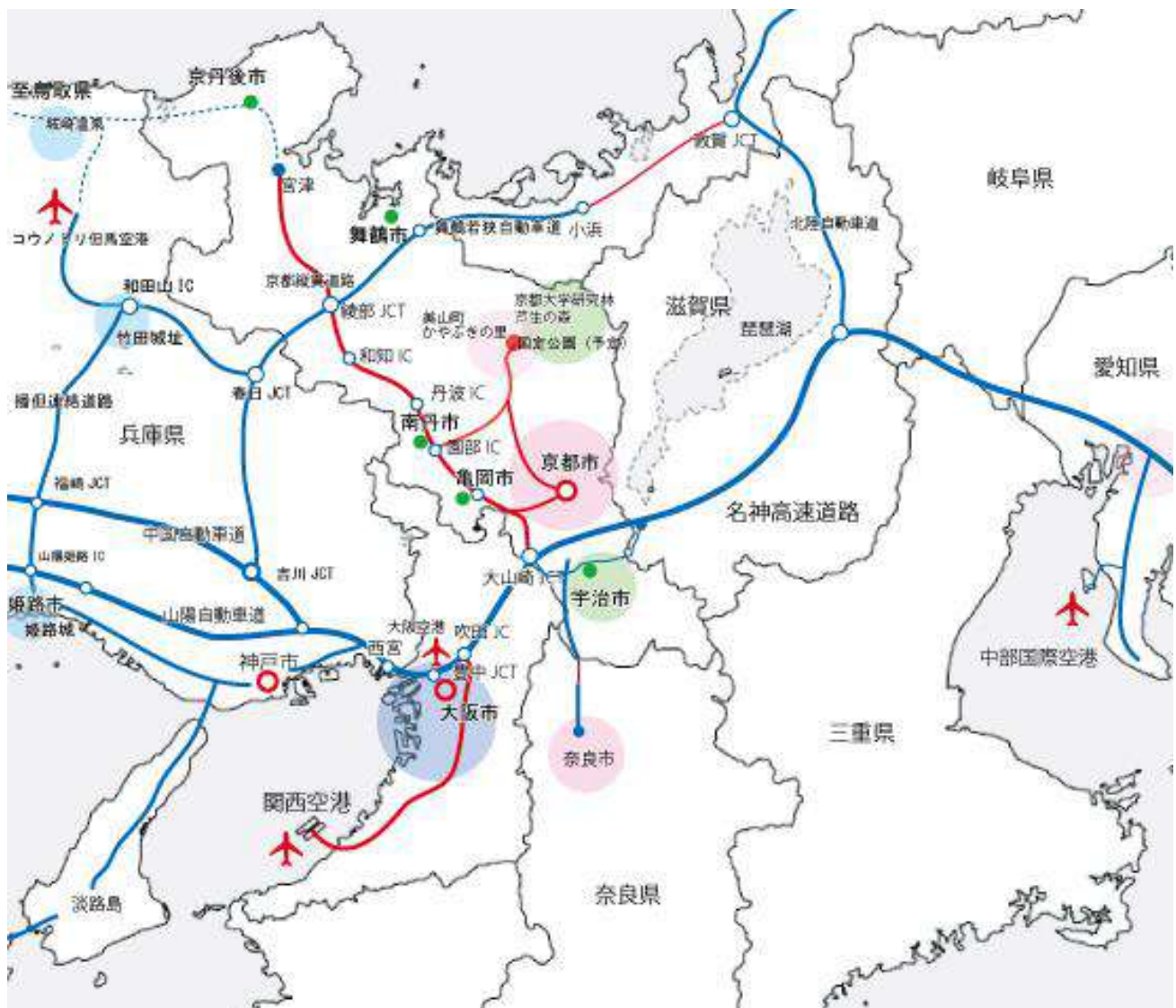
美山へのアクセス

京都方面から 約 90 分

- ・沓掛 IC から京都縦貫道を利用し園部 IC へ、その後 19 号・国道 162 号で美山町へ

大阪方面から 約 120 分

- ・阪神高速 11 号池田線で池田木部 IC をおり、国道 423 号、亀岡 IC から京都縦貫道を利用し園部 IC へ、その後 19 号・国道 162 号で美山町へ
- ・名神高速を利用し吹田 IC から大山崎 JCT へ、京都縦貫道を利用し園部 IC へ、その後 19 号・国道 162 号で美山町へ



暮らしと人々のあたたかさに触れる民泊体験

学校では得られない 京都美山での特別な学び

普段子供達が生活している環境とは大きく異なる農山村の一般家庭に宿泊し、美山での暮らしを体験できるホームステイです。家族の一員として過ごしなが、自然と共に生きる生活や文化、人々の温もりに触れ、豊かな心を育みます。本事業は南丹広域振興局のガイドラインに沿って実施しています。

(<https://www.pref.kyoto.jp/nantan/nourin/shokumori.html>)

- ・実施期間：通年
- ・対象者：小学生～高校生
- ・受入可能人数：40名



入退村式会場 京都丹波高原国定公園ビジター

住所：京都府南丹市美山町安掛下 23



収容人数：最大 80 名
アクセス：園部 IC から約 30 分
備考：机、椅子、マイク、
プロジェクターあり



◀ **入村式**
家庭の方と対面

退村式 ▶
お別れ



家庭での体験例 (家庭により異なります。)

- ・農作業体験
- ・川遊び
- ・薪割り体験
- ・餅つき
- ・昆虫採集
- ・風呂焚き
- ・花火
- ・野菜スタンプ作り
- ・星空観賞
- ・伝統食作り体験
- ・地域文化、伝統行事の説明



家庭での様子

美山町には約 20 の受入家庭があり、その約半数がかやぶき民家、または昔ながらの古民家です。それぞれの家庭で自然の恵みのありがたさを学び、人と人とのつながりの大切さを感じることのできるさまざまな体験をご提供します（農業体験や料理体験、蛍鑑賞など）。

オプションで家庭巡回も可能ですので、家庭での体験の様子もご確認いただけます。



美山で学べること

① かやぶき学習



日本で昔から営まれている持続可能な暮らしを体現するかやぶきの里を地元ガイドとともに歩き、継承されてきた暮らしや文化、ユネスコの無形文化財にも登録された「茅葺」の技が生み出す景観保存の裏側を学びます。

② 伝統食作り体験



その土地で育った食材が、その地域で受け継がれてきた調理法で調理され、文化や自然環境に影響されながら地域固有の「食」は伝承されてきました。美山の野菜や山菜を使った四季折々の料理体験を通して食文化や暮らしを学びます。

③ 持続可能な暮らし体験



豊かな自然と寄り添いながら生きる美山の人々の暮らしの一部を体験します。命をいただくことへの感謝を学ぶ鶏の解体体験や、木を切り倒し木材の加工を体験する林業体験を通して「持続可能な暮らし」について考えます。

④ 自然体験



雄大な自然と、清らかな河川にめぐまれる美山町。由良川を下るラフティングや雪の里山を歩くスノーシュー体験など、美山の豊かな自然を活かしたアクティビティを体験することができます。皆で1つの事を成し遂げる達成感を感じることもできます。

①かやぶき学習

かやぶきの里ガイドツアー

地元ガイドとともにかやぶきの里をめぐります。かつては日本の多くの地域で見ることのできたかやぶき民家が立ち並ぶ風景。集落を散策しながら、そんなかやぶき民家での伝統的な暮らしのほか、かやぶき屋根の仕組みや集落の歴史を学ぶことができるプログラムです。



実施場所	かやぶきの里
実施時期	通年
所要時間	30 分～1 時間
料金	5,500 円（税込）～
定員	20 名
備考	最大 100 名（ガイド 5 名）まで受け入れ可能



◀美山民俗資料館（月曜休館、中学生以下入館無料、高校生 250 円（15 名以上の場合））



美山民俗資料館では、古くからの農機具や生活道具などの 200 点以上が展示され、美山の昔の暮らしを体感することができます。かやぶきの里で唯一、かやぶき屋根の屋根裏を見ることができるスポットです。

放水銃▼

かやぶきの里集落内に 62 基設置されている放水銃。ガイドツアーではかやぶき屋根を火災から守る放水銃の秘密や、年に 2 度実施される一斉放水点検について紹介します。



②伝統食作り体験

鯖寿司作り体験



美山町にはかつて若狭湾から京の町へと海産物を運ぶために使われた「西の鯖街道」が通っており、山々に囲まれた地域でありながら、鯖を使用した伝統食が今日まで受け継がれてきました。そんな美山の伝統食の1つ、鯖寿司作りに挑戦します。子ども達が協力し合いながら調理し、一緒に味わい、絆を深めることができるプログラムです。

③持続可能な暮らし体験

鶏の解体体験



毎日口にする食べ物はどのように育てられ、食卓に並ぶのでしょうか？こちらのプログラムでは生きている鶏の屠殺から羽根むしり、解体までを体験し、捌いたばかりの鶏を味わいながら「食べる」ことの大切さを学びます。

林業体験



1本の木を切り倒し、木材を加工してまな板を作るプログラムです。今ではお店やインターネットで簡単に安く購入できる木製の日用品やインテリア。生えている木からどのような工程を経て製品へ生まれ変わるのか、体験することができます。

④自然体験

ラフティング



清流由良川をゴムボートで下るリバーアクティビティ。水の透明度が非常に高く、川底を泳ぐ魚も見えるほど。自然林の溪谷美と田舎の風景を眺めながら楽しむことができます。かけ声とともにみんなで息を合わせて漕ぐことで団結力が高まる体験です。

スノーシュー



美山の東部の地区では、冬になると山中で1メートルを超える積雪があり、雪山を舞台にしたスノーシュー体験が可能。地元ガイドとともに雪景色の中を歩きます。スキーやボードのようなスポーツ的感覚がいらず、初心者でも気軽に楽しむことができる体験です。

各体験の詳細については、お問い合わせください。



モデルスケジュール

定番の民泊 モデルスケジュール

行程 1泊2日

1
日目

- 15:00 入村式
式後各家庭の
自家用車で自宅へ
- 16:00 各家庭到着
散策や野菜収穫など
- 17:30 夕食準備
- 18:30 夕食 
- 20:00 団らん
お風呂
- 22:00 就寝

2
日目

- 7:00 起床
- 7:30 朝食
朝のさんぽ
- 9:30 退村式 
- 10:00 美山町出発

持続可能な暮らしを学ぶ モデルスケジュール

行程 1泊2日

1
日目

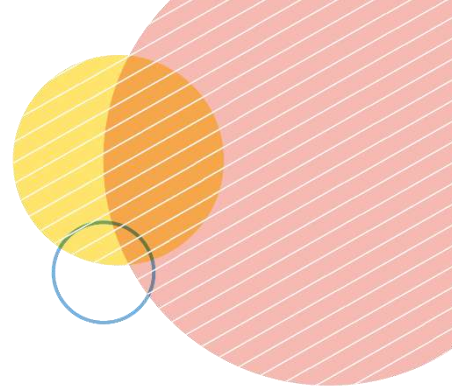
- 10:30 かやぶきの里到着
地元ガイドから景観保全の
取組を学ぶ
- 12:00 昼食
予算に合わせて弁当、
レストラン手配可能
- 13:00 テーマに合わせた座学
▼テーマ例
「観光まちづくりを学ぶ」
「森の保全を学ぶ」
「食を学ぶ」
- 16:00 入村式
各家庭へ

2
日目

- 9:30 退村式
- 10:00 美山町出発



引率教員宿泊施設



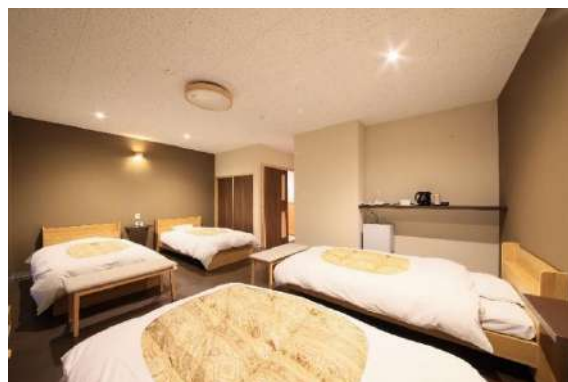
美山町自然文化村河鹿荘

生徒が宿泊・体験する町内のさまざまな受入家庭の中心に位置するロケーションです。

シングルルーム	14,300 円～ (1 泊 2 食付,税込)
ツインルーム	13,200 円～(1 泊 2 食付,税込)

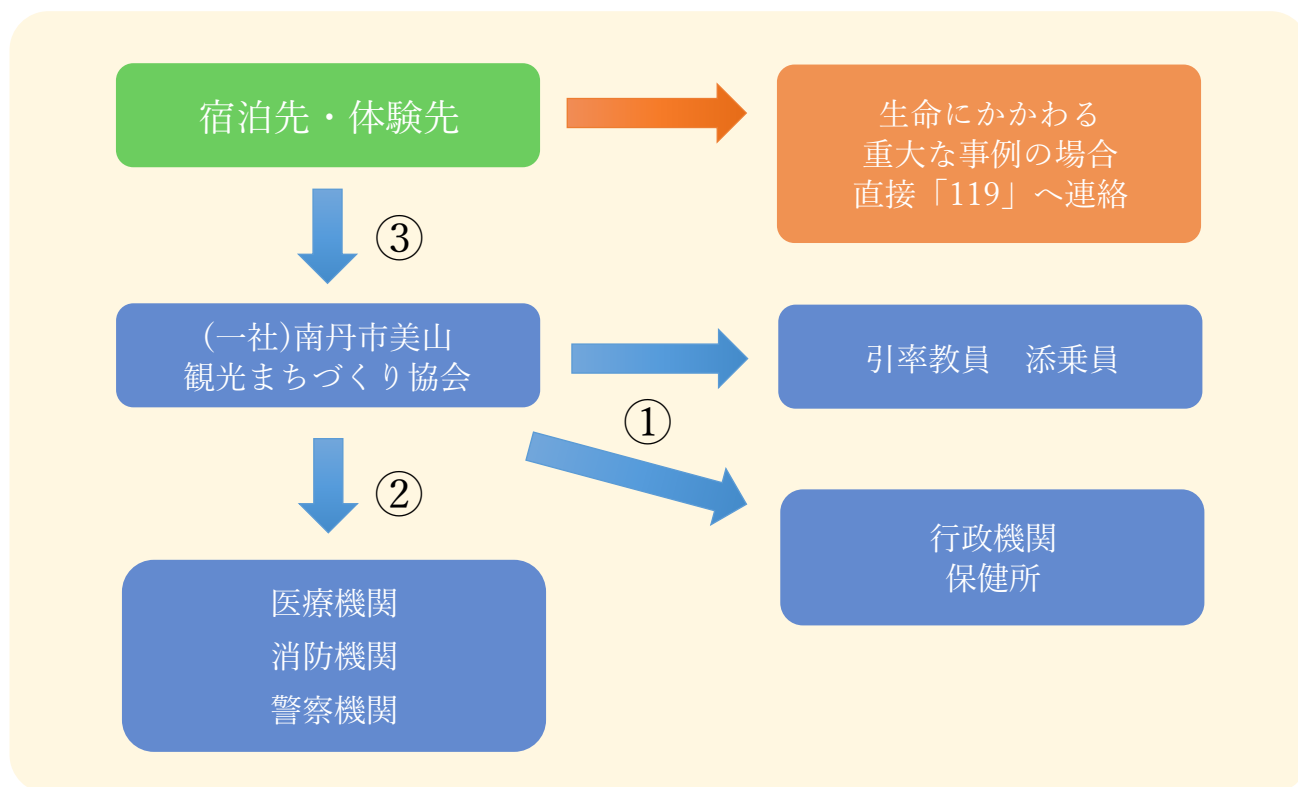
施設設備

- ✓ Wi-Fi
- ✓ クレジットカード払い
- ✓ 施設内にレストラン・売店あり
- ✓ かやぶきの里から大型バスで約 5 分
- ✓ 大型バス無料駐車場有



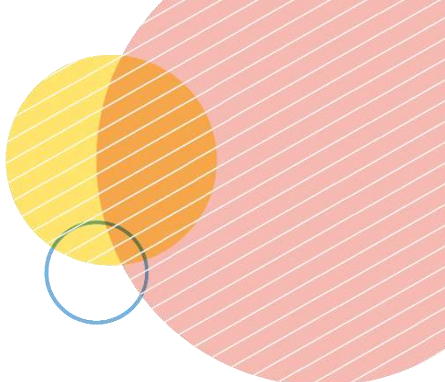
緊急連絡体制

民泊期間中の緊急事態の発生に備え、緊急連絡体制を作成しています。



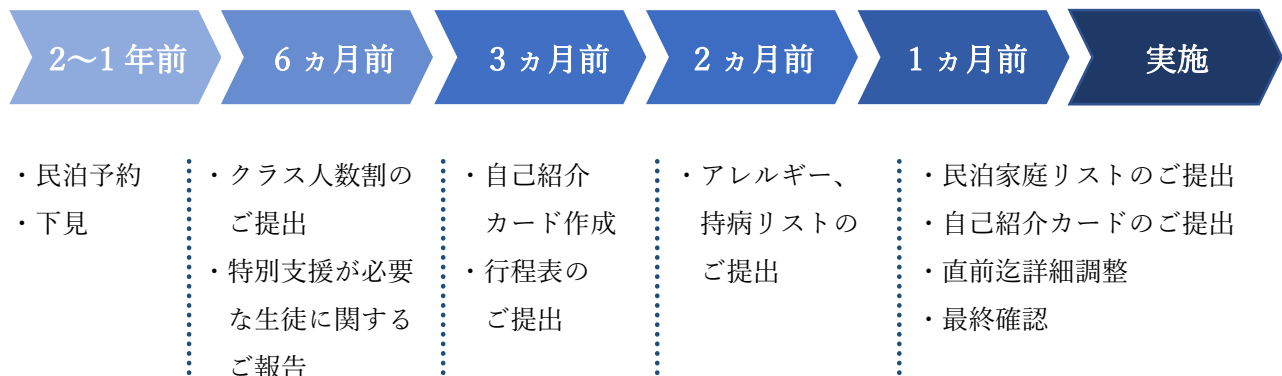
緊急連絡先

	連絡先	教員宿泊施設(河鹿荘) からの距離	電話番号
医療機関	救急車		119
	美山診療所	約 9km/車で約 15 分	0771-75-1113
	京都市立京北病院	約 24km/車で約 30 分	075-854-0221
	公立南丹病院	約 53km/車で約 55 分	0771-42-2510
消防機関	園部消防署美山出張所		0771-75-0119
警察機関	南丹警察署		0771-62-0110
行政機関	京都府南丹広域振興局		0771-22-0133
保健所	京都府南丹保健所		0771-62-4751



実施までの流れ

下記期日に学校様から当協会へ各必要書類のご提出をお願いします。



よくあるご質問

Q：各受入家庭は徒歩圏内にありますか？

A：美山町は端から端までお車で約 90 分と面積が大変広い地域です。

受入家庭によってはお車で片道 30 分かかる場合もございます。

Q：家庭巡回は必須ですか？

A：各家庭の巡回はオプションメニューです。必要な場合はお申し付けください。

Q：家庭巡回車には何人乗車できますか？

A：軽自動車ですので、最大 3 名様です。

Q：生徒の自己紹介カードの様式は決まっていますか？

A：南丹市美山観光まちづくり協会より様式をお送りいたします。各学校様の様式でも構いません。

Q：学生人数が 60 名を超えてしまいます。宿泊施設に分宿することも可能ですか？

A：はい。大型の宿泊施設のお手配も可能です。

お申込・お取消しについて

【農山村教育民泊受入料金表(税込)】

受入内容	1名あたり受入料金	備考
1泊2食（体験料含む）	11,000円	夕食及び朝食を含む
1泊3食（体験料含む）	13,970円	夕食、朝食、昼食を含む
料金は1受入家庭4名を基本としています。 2名となった場合、1名あたり追加で2,200円を申し受けます。		

【家庭訪問料(税込)】（配車、ガソリン代、人件費を含む）

3時間まで1回：7,700円

※配車数1名（定員3名）ご希望の家庭数を3時間を超えない範囲で訪問します。

事前に実施するか否かの相談をいたします。

【取消料】

受入前日から起算して7日前 17:00 までの受理・確認分	受入料金の 20%
受入前日から起算して3日前 17:00 までの受理・確認分	受入料金の 30%
受入前日の 17:00 までの受理・確認分	受入料金の 40%
受入前日の 17:00 以降・受入日当日	受入料金の 100%

受入実績

2016年度	295名	9校	（台湾8 タイ1）
2017年度	351名	12校	（全て台湾）
2018年度	295名	10校	（全て台湾）
2019年度	376名	13校	（台湾10 タイ1 アメリカ1 オーストラリア1）
2020年度	新型コロナウイルスの影響により受入なし		
2021年度	新型コロナウイルスの影響により受入なし		
2022年度	新型コロナウイルスの影響により受入なし		
2023年度	755名	25校	（台湾22 中国2 ベトナム1）
2024年度	1045名	33校	（台湾24 豪州8 中国2 インドネシア1 混合2）

※2021年度以前、美山町における国内教育旅行の受け入れは一般社団法人京都丹波・食と森の交流協議会（食森協）が、インバウンド教育旅行の受け入れは当協会が行うという体制をとっていましたが、食森協が2020年度をもって解散されたため、美山町における国内教育旅行についても当協会ですべての受け入れを行うこととなりました。美山地域以外の国内教育旅行については（一社）森の京都地域振興社にて事業の引き継ぎをされています。

お問い合わせ
一般社団法人
南丹市美山観光まちづくり協会

〒601-0722 京都府南丹市美山町安掛下 23

TEL 0771-75-9030（水曜定休） FAX 0771-75-9040

E-MAIL info@kyoto-miyama.jp

HP <https://miyamanavi.com/>

担当者 井本・海野

美山の情報は
美山ナビをチェック！



美山ナビ

Q 検索



※掲載内容は 2025 年 4 月時点のものです。